

今日は！お元気ですか？

小石原 森の家の新緑が鮮やかな頃を迎えたよ。昨年の5月に皿山地区の一員として、小石原焼民陶祭にレストランとして参加させていただき一年になるのですねえ、早いです。そして、今年も参加致しましたよ！怒涛のような三日間、延べ四十七名、一日十五名前後のお仲間たちで、心と力を合わせつつ大声上げつつ(笑)フラフラしつつ、六百名のお客様にお食事を提供させていただきました。鍛えられましたあれど、昨年の6割増の勢いでした。近年、小石原が注目されるようで、村長さんの頑張りもあると思いますし、ココだけの話ですが……森の家が賑わいを引き寄せるのではないかと……(笑)そんな感じで東峰村のテレビへの出現頻度も上がり、今回も観光バスがかなり来ていました。そこで、祭り前日より9名で準備に入つたのですが、その内6名は60歳越え、恐えぐ笑……何と言つても平均年齢60歳前後の仲間ですよくすこすぎません？そして、皆さん元気です。少々敏捷性には欠けますが……声も出でます。Kさんは70歳越え。洗い場で大活躍♪ありがとうございました！重い材料ひよいひよい運ぶSさんも60歳半ば越え、鍛えてますね！

悟です→笑……ちよと大きさ

でも、そこにどれほど、関わりたいと思うかだけじゃないかと……それに大小など無くて……心の指示する岸があるだけだと思います。

来月で森の家も一周年を迎えます。この一年の間に森の家に通う仲間たちもそれぞれ沢山の経験をさせて頂きました。これも、禅の会やしあわせ通信の読者の皆様の後押しがあつての事です。この家は、みんなの家です。みんなの故郷で拠り所です。○

今回も、私の中でうれしい気づきがありました。私をご存知の方は「うんうん」と思われるでしようが、私はとっても、行動的であります。だから、とても、人を育てたり人生を生かすことの苦手な人でした。その私にとって、私の力量を超えたところの森の家と言う大きな存在が目の前に立ちはだかつた訳です。

この大きな言葉のは、規模の事も含みます。500坪の土地に、230坪の屋敷と言ふとつ大きな事、森の家の存在が指示する役割とそれを生かすと言つ事……です。自分が……を、手放せない私に、神様は、手を変え品を変え数々のチャンスを下さいました。私の握り締めていた価値観や思い

◆ 本当に助かりました。感謝！

感謝の気持ちを形にしたくて……と、初めての高速道路の運転にチャレンジして森の家に駆けつけて下さった、お孫さん4人のYさん。ドキドキしたでしょう。恐かったでしょう。ウルウルしたのは私です。○

禅の会、参加回数1回の新人さんKちゃん。うちらの中では若手の部類。疲れピーク、ヘロヘロ状態の私に、「美和子さん、任せとります！」頑張るからあ～♪と、何度も声を出してくれる。そして、いつも力を貸してくれますね～♪

神田軍団!!最強の仲間とスタッフのみんな。誰が欠けてもダメだった。このメンバーだからこそだった。村長さんや皿山の窯元さんにも喜びのねぎらいの声を沢山掛け頂きました。皆さんが小石原に来てくれて嬉しいです！つと書いていただきましたよ～♪

最終日、残ったメンバー13名で食卓を囲み、気持ちをシェア。ボランティアに非ず。人助けとか、援助とかではなく、禅の会への、大敬先生への、森の家の感謝と愛が、私たちの原動力であると再確認。大切なものを守り続けたい、そして、伝えたい……そんな思いの仲間たちでした。お客様に沢山の時間待つていてください。イライラされた方も居られたかと思います。何と言つても、ズブの素人が挑んだ六百名へのチャレンジでしたから……。いい迷

感だと思われたかも……私たちの成長のために、その役を選んで森の家に足を運び……犠牲者となつて怒つておられましたお客様、ありがとうございました。きつ

たお客様、ありがとうございました。うつをしてお客様を下さいませ。お詫びも兼ねまして……。ココに記させていただきました。次回は、更に進化した私たちになつて皆様のお越しをお待ちしています。どうぞ、再度チャンスを下さいませ。お詫びも兼ねまして……。お許し下さいませ。

と、人は人と関わり合うだけなのだ、善も悪もないのだと……可も不可も無いのだと……。闇わりの中で、どんな役回りであろうと自分が選択して生きているのだと、そのための一瞬一瞬の役回りに過ぎないのだと……。皆様に感謝せずには居られません。私たちを成長へと導いて下さいました。……

さてさて、怒涛の森の家ゴールデンウイークのさながら、大敬先生は、山形、仙台へと大敬&カンパニーへと出動されました。こがつとも、行きたかった……。でも、今回は仲間たちと森の家でがんばる！を、選択しました。何を選択するかだけです。あきらめたのではありません。私が、それを選択しました。森の家を守り育て皆と汗水流す事を選択した(涙まで流れましたが)私の覚ました六百名のお客様！ありがとうございました。

さてと今回、森の家の初の会計報告も同封しました。ご覧下さい。今年の2月末までの一年間ですでの、その後、森の家取得税、追加工事、税金の納付などがありました。

そして、先月の禅の会でお伝えしていましたが、今月より、私たちの仲間の柿本さんが、送迎やランチのお申し込みの集計をお手伝いいただけになりました。柿本さんは昼間お仕事をされてるので、シヨートメールや留守録にメッセージージしておいてください。宜しくね。柿本さん感謝♪

連絡先 柿本 080-6435-9558
◆ 第212回 大敬先生を囲んでの 元気アップ禅の会

日程	5月17日(日) 1:15~3:30
会場	小石原 森の家

朝倉郡東峰村小石原729-2
参加費 千円 ランチ 七百円
ご不明な事はお尋ねを!
送迎とランチは柿本さんへご予約を。
さて、禅の会へレッツゴー♪
つちやきれいですよ～森の家～最高お～♪
連絡先 古賀090-7444-7847
元気アップ禅の会&しあわせ通信お世話役

この大きな言葉のは、規模の事も含みます。500坪の土地に、230坪の屋敷と言ふとつ大きな事、森の家の存在が指示する役割とそれを生かすと言つ事……です。自分が……を、手放せない私に、神様は、手を変え品を変え数々のチャンスを下さいました。私の握り締めていた価値観や思い

この大きな言葉のは、規模の事も含みます。500坪の土地に、230坪の屋敷と言ふとつ大きな事、森の家の存在が指示する役割とそれを生かすと言つ事……です。自分が……を、手放せない私に、神様は、手を変え品を変え数々のチャンスを下さいました。私の握り締めていた価値観や思い

この大きな言葉のは、規模の事も含みます。500坪の土地に、230坪の屋敷と言ふとつ大きな事、森の家の存在が指示する役割とそれを生かすと言つ事……です。自分が……を、手放せない私に、神様は、手を変え品を変え数々のチャンスを下さいました。私の握り締めていた価値観や思い